

宇治川オープンラボラトリー

あめ にわ
雨庭 *Rain Garden*



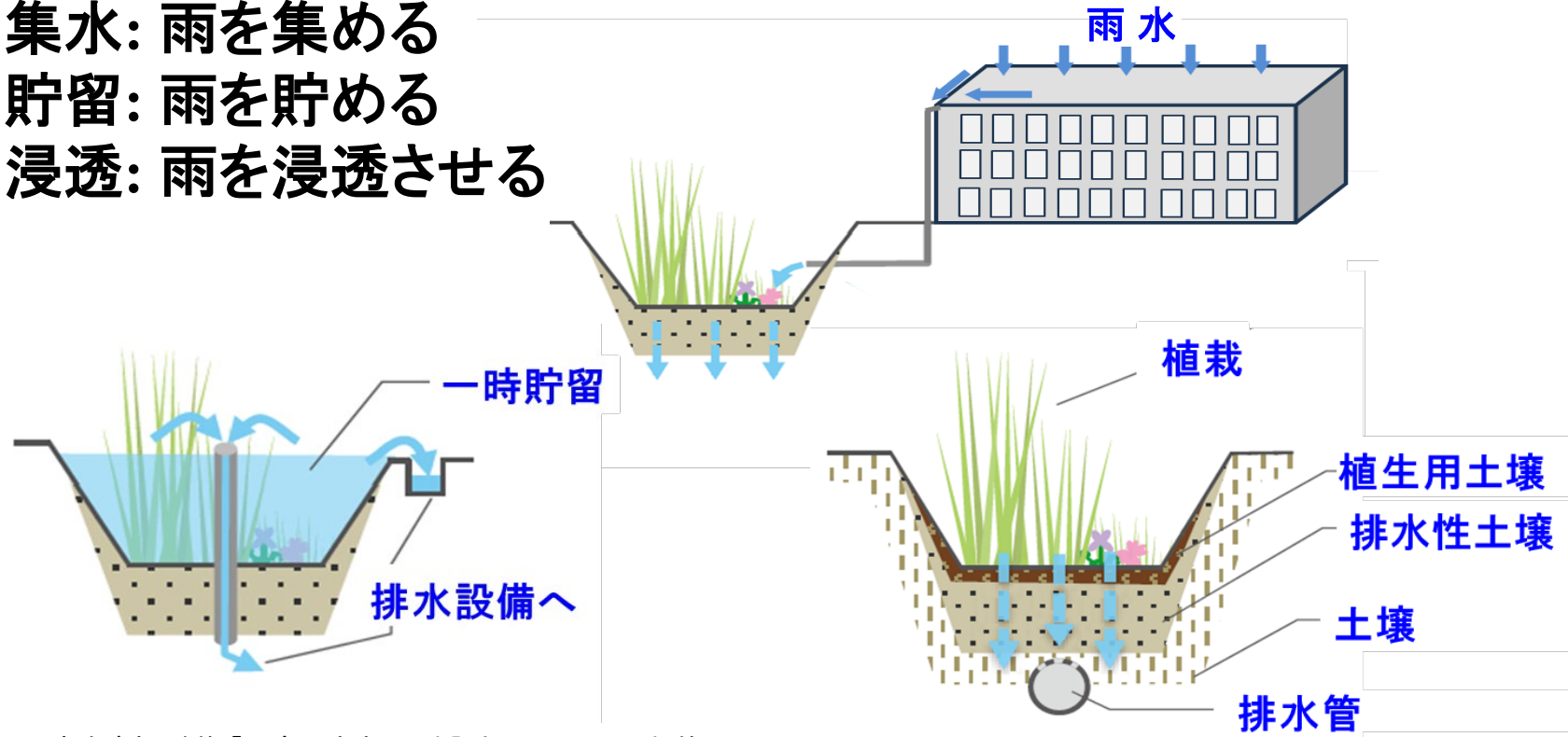
京都大学 防災研究所
特任教授 和田 桂子



“雨庭”のしくみ

- 地上に降った雨水を下水道に直接放流することなく、一時的に貯留し、ゆっくり地中に浸透させる構造をもった緑地
- 京都の寺社は雨庭機能を取入れた美しい庭園が造られてきた

- ・ 集水: 雨を集める
- ・ 貯留: 雨を貯める
- ・ 浸透: 雨を浸透させる



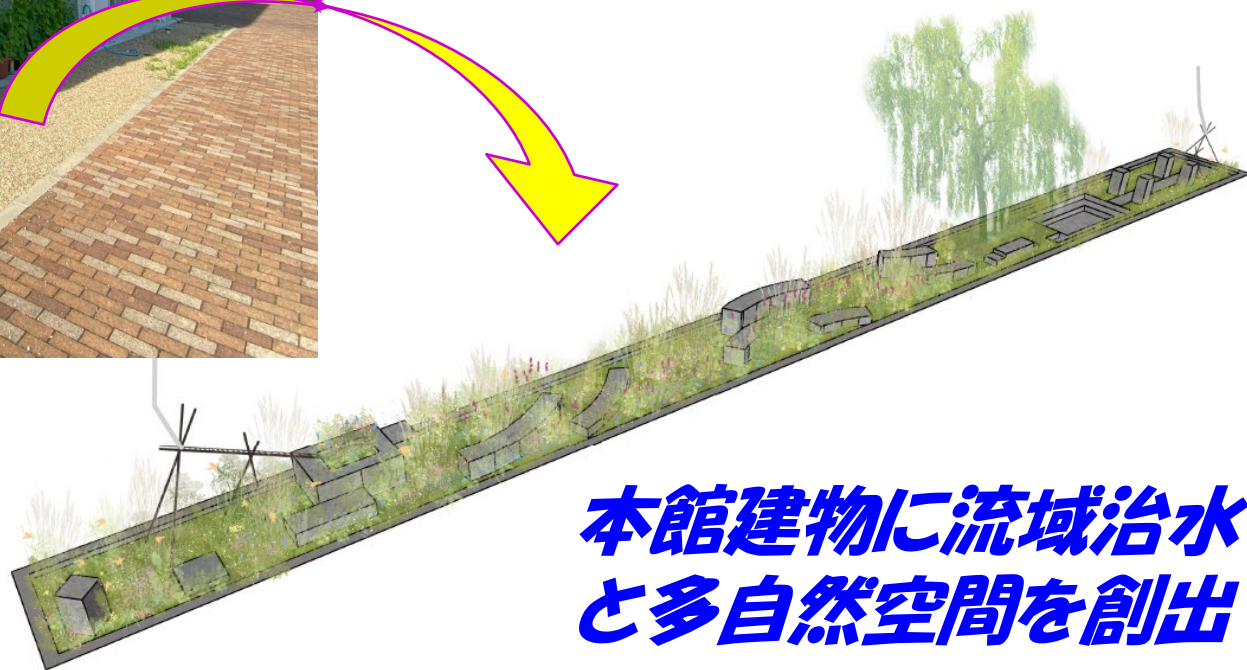
Concept

Key words: 防災研究所, 宇治川, 生物多様性
雨庭 → 流域治水

Symbol; 中聖牛, 三栖閘門, 十石舟 etc.

Motif; 和の花 (京の伝統文化に係る種) etc.





流量・土壌
水分測定

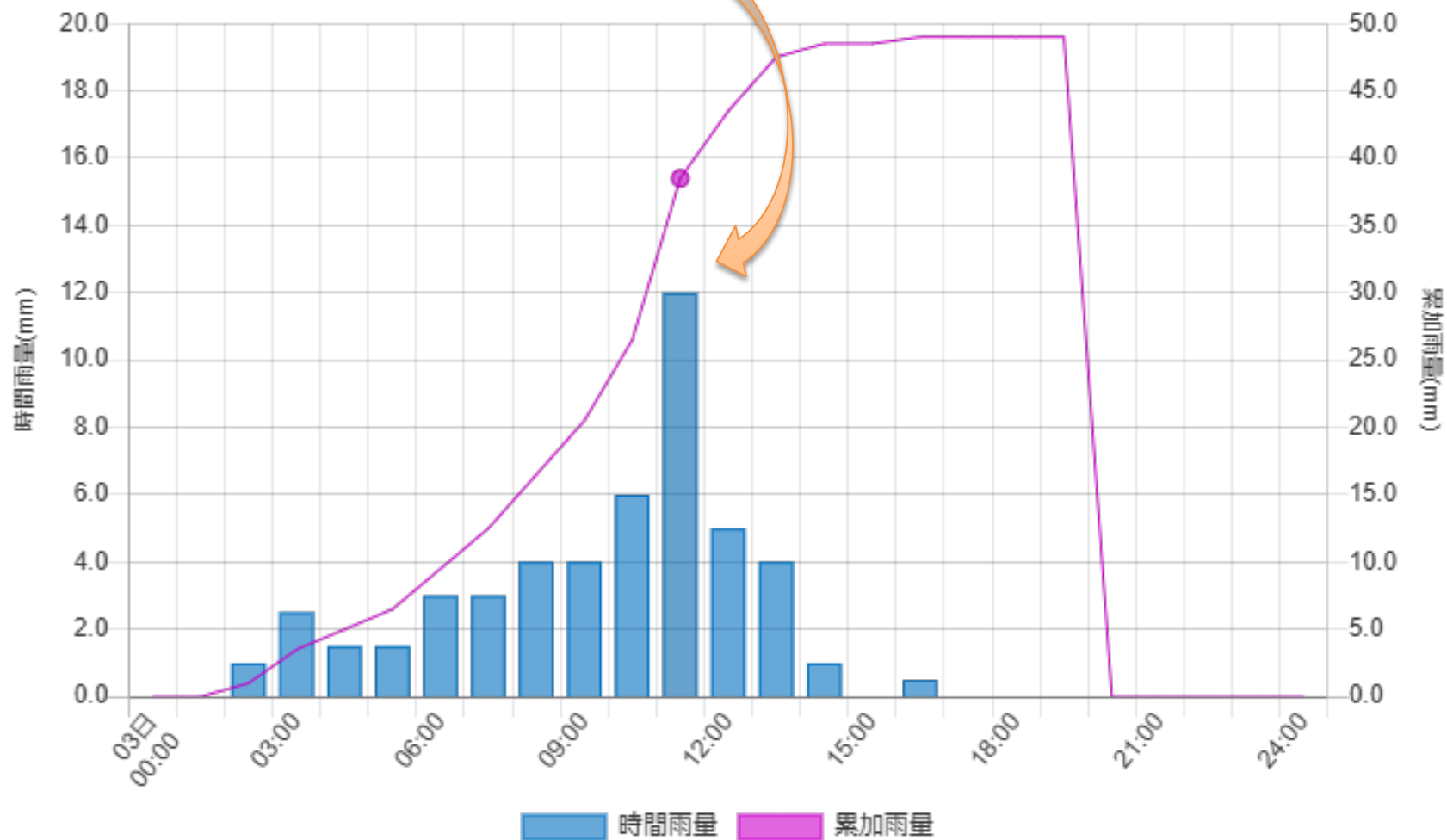
**本館建物に流域治水
と多自然空間を創出**







2025. 6. 3
12 時頃
(降雨強度 12 mm/h)



2025. 6. 2 雨庭完成!!



森本幸裕京都大学名誉教授, 阿野晃秀氏, 植彌加藤造園
株式会社には多大なご協力頂きました. 謝意を表します.



Thank you for your attention !